

令和7年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	技術・家庭(家庭分野)				
教科	技術・家庭科	時間数	2時間	学年・コース	中学2年 全クラス
使用教科書	新 技術家庭 家庭分野				
副教材等	新技術・家庭 家庭分野 準拠ノート				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心を持つ
 ②生活の充実向上のため、課題を見出しその解決に向け思考を深め、適切に判断・工夫し創造する能力を身につける
 ③充実した生活のため、総合的に技術を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	私たちの成長と家族・地域 ・私たちの生活と家族・家庭 ・家庭生活と地域との関わり 食生活 ・食生活を考えよう ・栄養素の種類と働き (多く含む食品の特徴と活用法) 炭水化物 脂質、たんぱく質 無機質、ビタミン		10月	・衣服材料 各種繊維と繊維製品 ※調理実習	
5月			11月	・衣服の手入れ	
6月			12月		第2学期期末考査
7月	・調理の基礎 ※調理実習 ・食品の選択と購入 生鮮食品、加工食品、 表示、食中毒 ・献立作成 夏季休業期間	第1学期期末考査	1月	食文化 ・おせち料理 ・日本の行事食 ・世界の家庭料理 住生活 ・もしも住まいがなかったら ・住まいと気候風土の関わり ・健康で快適な室内環境 ・家族の住まいを安心・安全に ・災害への対策 ・持続可能な住生活を目指して	
8月			2月		
9月	衣生活 ・自立した衣生活のために ・衣服の着用 ・衣服の入手 ※被服製作実習		3月		第3学期期末考査

3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 [定期考査・小テスト・ワークシート・製作実習等]
 ② 思考・判断・表現 [定期考査・小テスト・ワークシート・製作実習・課題発表等]
 ③ 主体的に学習に取り組む態度 [ワークシート・提出物・発表・グループワーク等]

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します